



# みどりの子

令和8年3月号

所沢市立荒幡小学校  
校長 小林 雅行

## くんし じょうたつ しょうじん か たつ 君子は上達し、小人は下達す

校庭の木々の枝にはたくさんの蕾が、春の出番を前に今にも咲き始めそうです。春の訪れがようやく目にも感じられるようになりました。三月は、卒業の季節であり、たくさんの別れと涙の季節でもあります。

荒幡小学校の校歌の二番には、「きょうも笑顔を かわし合い 荒幡富士の 教えを守り 進んで学ぶ 友の目に 大きな虹が ふりかかる」という歌詞があります。卒業を間近に控えた皆さんはこの歌詞にあるように、友達と励まし、助け合いながら切磋琢磨し、一生懸命自分なりに努力を続け、自らを高めてきたことと思います。また同様に、在校生も荒幡小学校で過ごしたそれぞれの時間や各行事等に、一人一人が本気になって真剣な眼差しで頑張ってくれました。素晴らしい荒幡小学校の子供たちでした。

ところで、中国の論語の憲問十四には次の言葉があります。

### 君子上達 小人下達

(君子は上達し、小人は下達す)

君子はより高いものを目指して向上するが、小人は反対に程度の低いものを求めて、良くないものを得てしまうものだ

「努力が無駄になることは一つもない」と考えています。努力しても努力しても、なかなか成果を手にすることができないということはありません。しかしながら、努力は形を変え必ず成果となって努力した人間にもたらされるものだと信じています。だからこそ、できないことを人のせいにしたり環境のせいにしたりせず「**できませんではなく、やってみます**」という前向きの姿勢で頑張ってください。

卒業・進級を経た後、新しい環境での新しい一歩、その一歩を踏み出す荒幡小学校の子供たちの勇気に期待し、大きく飛躍してくれることを願っています。

学校では子供たちの健やかな成長のために、引き続き全力で指導してまいります。今後とも、ご理解、ご協力をよろしく願いいたします。

子供たちの活動の様子をホームページ（R7今日の出来事）にアップしています。

所沢市立荒幡小学校

検索

二次元コード



荒幡町内会、PTA、学校応援団 ARARE の皆さんから、子供たちが読む本の購入費用として多額の寄付をいただきました。大切に活用させていただきます。ありがとうございます。